

BUNGAKUZA TSUSHIN 2021.8 Vol.744

- 9月アトリエの会・地方公演『熱海殺人事件』
- 『熱海』からの道は遠し。—マキノゾミ……………2
- 熱海紀行……………稲葉賀恵……………3
- 新しいコトバのための作業—別役 実……………4
- 公演情報……………5
- 幕間(まくあい)……………石橋徹郎……………6
- 文学座 昨日 今日 明日……………山谷典子……………7
- アトリエ短信……………8

文学座通信

地方公演

9月18日(土)・19日(日) 尼崎ピッコロシアター(大ホール)

宣伝美術・デザイン太陽と雲



文学座 9月アトリエの会

9月2日(木)・14日(火) 信濃町文学座アトリエ

9月10日(金) 18:30 公演をライブ映像配信 (10日以降は「見逃し配信」でご覧いただけます)

- パートナース倶楽部会員の皆様は、無料でご覧いただけます。(視聴 URL は郵送)
- A・B・Y・G 会員の皆様については7月末に別途お送りしましたお知らせをよくお読みいただいた上でお申し込みください。
- 「文学座通信」購読会員の皆様と一般のお客様は 3,000 円 (消費税込・別途手数料) となります。

※ 購入にはイープラスの会員登録(無料)が必要です。 ※ 各期間、配信日2日前からはカード決済のみでの販売となります。

【ライブ映像配信視聴チケット】8月16日(月) 10時より販売

2つの視聴期間からお選びください。視聴する期間により、チケット販売期間が異なります。

視聴期間 ① 9月10日(金) 18:30 から
9月16日(木) 23:59 まで



①の販売は8月16日(月) 10:00~9月16日(木) 21:00まで

視聴期間 ② 9月17日(金) 0:00 から
9月23日(木・祝) 23:59 まで



②の販売は8月16日(月) 10:00~9月23日(木・祝) 21:00まで

アトリエ短信

■営業時間について

新型コロナウイルスの感染再拡大が続いている東京都に対し、7月12日(月)から8月22日(日)まで、4回目的「緊急事態宣言」が発出されましたが、営業時間は通常と変わらず10時～18時となります。よろしくお願いたします。

■文学座支持会への入会について

B会員の募集期限は9月14日まで

2021年の文学座支持会B会員の募集期限は、新規・継続どちらの場合も、9月アトリエの会『熱海殺人事件』の千穂楽(9月14日)までとなります。B会員の皆様は9月アトリエの会『熱海殺人事件』と12月アトリエの会『Hello〜ハロルド・ピンター作品6選〜』の両演目をご覧いただけるほか、文学座通信進呈などの特典が付いて会費は8千円(新規・継続同額/消費税込)。今年文学座支持会のB会員になるにはこれが最後のチャンスです。この機会にご入会をご検討くださいませ。

■文学座サマーワークショップ2021

〜第一線で活躍する文学座の演出家、俳優によるプログラム〜

◇昼間コース「対面」…文学座稽古場にて実施

プログラム① 講師・高橋正徳(演出部)「台詞で世界は変わるのか？」

俳優は戯曲を前にすると自分の台詞を自分のためだけに使いがちです。しかしほとんどの台詞は、語られるべき相手が存在し、その相手に向かって発話されます。そして自分の台詞を使ってどう相手を変えられるのか？自分の台詞を武器に相手と渡りあってみる、相手の台詞を受けて自分が変わる、相手を交える事で自分が変わる…究極、台詞で世界を変えたいと思いませんか？いくつかのシーンスタディを通して対話の中での変化を模索したいと思っています。

プログラム② 講師・永川友里(演技部)「言葉のキャッチボール」

俳優はよく演出家から「台詞をかけて」「台詞を聞いて」と言われます。では、実際台詞をかけるとはどういう事なのか。台詞を聞くとはどういう事なのか。戯曲を使いながら具体的にどうすれば良いのかを体感してもらい、俳優を目指していく上で役立つヒントを掴み成長する一週間にしましょう！

◇夜間コース「リモート」…オンラインで実施

講師・五戸真理枝(演出部)「言葉を共有しよう！」

戯曲の読み解き方に正解はありません。ですが、ある戯曲を上演しようとするとき、共演者同士は共通の解釈のもとに台詞を立体化していく必要があります。この、共通の解釈を導き出す作業と、その解釈をもとに会話を立体化する作業を順を追って行います。会話を成立させるために、より大事なものは視覚よりも聴覚だという説もあります。離れた場所にいる相手役の声に耳をすまし、リモートでしか体験できないドラマ作りを通じて演劇を探究しましょう！

◇期間 昼間コース 8月14日(土)～20日(金) 11時～16時半

夜間コース 8月23日(月)～29日(日) 18時～20時

◇対象 演技経験問わず(高校生以上・全日参加可能な方)

◇定員 各コース15名(男女問わず)応募多数の場合は抽選となります。

◇受講料 昼間コース 4万4千円(消費税込)

夜間コース 1万6千5百円(消費税込)

◇場所 昼間コース 文学座稽古場

夜間コース リリモート

◇応募 Webにて <http://www.bungakuza.com/workshop/>

昼間コース 8月3日(火)まで

夜間コース 8月3日(火)～8月17日(火)まで

◇お問い合わせ 文学座 企画事業部 担当 佐藤・鈴木

TEL 03・3351・7265 (午前11時～午後5時/日・祝除く)



出演情報

★栗野史浩：朗読劇『スタンディングオベーション』(秋元 康原作、栗島瑞丸脚本、ウォーリー木下演出) 8/3～29 TBS 赤坂ACTシアター、9/4～7 京都劇場

★高橋紀恵：朗読劇『この子たちの夏～1945・ヒロシマ ナガサキ～』(木村光一構成・演出) 8/7・8 シアタートラム(三軒茶屋)

★木津誠之：『カノン』(野田秀樹作、野上絹代演出) 8/19～9/5 東京芸術劇場 [シアターイースト]

★西岡野人、柳橋朋典、山森大輔、采澤靖起、松岡依都美、吉野実紗、森 寧々：キッズシアターボクとキミの秘密基地 vol.3 少年探偵団シリーズ新作連続上演 夏の事件簿『大金塊』(江戸川乱歩原作、齊藤祐一脚本、所 奏演出、鈴木亜希子企画)

8/25～29 SPACE雑遊(新宿三丁目)
※秋の事件簿『青銅の魔人』は10月予定

★奥山美代子：西瓜糖 第8回公演『ギッチョんチョン』(秋之桜子作、寺十 吾演出) 8/25～29 中野ザ・ポケット

★林田一高、鹿野真央：音楽劇『ブンとフン』(井上ひさし原作、G2脚本・演出) 8/25～9/2 よみうり大手町ホール、9/11・12 サンケイホールブリーゼ(大阪)

★川合耀祐：『おとうふ』(中島淳彦作、菅沼 岳脚色、青山 勝演出) 8/27～9/8 OFF・OFFシアター(下北沢)

★大滝 寛、浅野雅博：『検察側の証人』(アガサ・クリスティ作、小川絵梨子訳・演出) 8/28～9/12 世田谷パブリックシアター、9/16～20 兵庫県立芸術文化センター [阪急 中ホール] ほか

★若松泰弘、神野 崇、細貝光司、小谷俊輔、金沢映実：音楽劇『エグモント～ゲータによる悲劇～』(ゲータ原作、ベートーヴェン作曲、植村真 上演台本・演出) 8/29 東京藝術大学奏楽堂(上野)

★内藤裕志：『友達』(安部公房作、加藤拓也上演台本・演出) 9/3～26 新国立劇場 [小劇場]、10/2～10 サンケイホールブリーゼ(大阪)

☆石田圭祐、櫻井章喜、助川嘉隆：『雨』(井上ひさし 作、栗山民也 演出) 9/18～26 世田谷パブリックシアター、10/2 関内ホール [大ホール] ほか

☆世田谷パブリックシアターの公演には文学座支持会、パートナーズ倶楽部会員特別割引があります。詳細はこまつ座 TEL03-3862-5941まで